

# 日語

## 初級写作教程

主編 于日平

 高等教育出版社  
HIGHER EDUCATION PRESS

文章を書く作文授業は、精読授業にある「書く練習」を基礎としながらも、基礎段階の教育を終えた学生が受けるものとして位置づけられており、ある程度の語学力と知識力を身につけた上で、作文を通じて語学力の一層のレベルアップ、とりわけ文章力を育成するものである。

読む（読解の授業）、聞く（ヒヤリングの授業）、閲読（日本事情の授業）の教育によって身に付けられた言語運用能力と関連知識を基礎にして初めて作文授業が効果的に Rowe れ得るのである。

作文教育の目的は、使用目的が明確で、意味的にも構造的にもまとまりのある文章を書くことを通じて、理論的に理解した言語知識を生きた言語環境や言語文脈におかされての正しい言語運用能力に変えて、日常生活や仕事における文章活動に役立てようということである。

RYU CHUJI XEZUO JIAOCHENG

# 初级写作教程 日语

主编 于日平

编者 黄文明 何蔚红

审阅 高木立子

 高等教育出版社·北京  
HIGHER EDUCATION PRESS BEIJING



## 图书在版编目(CIP)数据

日语初级写作教程 / 于日平主编. -- 北京: 高等教育出版社, 2013.3

ISBN 978-7-04-034665-7

I. ①日… II. ①于… III. ①日语-写作-教材  
IV. ①H365

中国版本图书馆CIP数据核字(2013)第027181号

策划编辑 李炎  
责任校对 李炎

责任编辑 李炎  
责任印制 张泽业

封面设计 王凌波

版式设计 刘艳

出版发行 高等教育出版社  
社址 北京市西城区德外大街4号  
邮政编码 100120  
印刷 北京市大天乐投资管理有限公司  
开本 850mm×1168mm 1/16  
总印张 17.5  
总字数 311千字  
购书热线 010-58581118

咨询电话 400-810-0598  
网 址 <http://www.hep.edu.cn>  
<http://www.hep.com.cn>  
网上订购 <http://www.landaco.com>  
<http://www.landaco.com.cn>  
版 次 2013年3月第1版  
印 次 2013年3月第1次印刷  
总 定 价 43.00元(含教学指导)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换  
版权所有 侵权必究  
物料号 34665-00

# 前書き

外国語教育において「読む、聞く、話す、書く、訳す」という5技能を身に付けさせるのが目標として掲げられている。「読む、聞く、話す、書く」は言語活動のすべてを意味し、「訳す」は母国語との置き換えができる能力を指している。文章を書く作文授業は、精読授業にある「書く練習」を基礎としながらも、基礎段階の教育を終えた学生が受けるものとして位置づけられており、ある程度の語学力と知識力を身につけた上で、作文を通じて語学力の一層のレベルアップ、とりわけ文章力を育成するものである。言い換えれば、読む（読解の授業）、聞く（ヒヤリングの授業）、閲読（日本事情の授業）の教育によって身に付けられた言語運用能力と関連知識を基礎にして初めて作文授業が効果的に行われ得るのである。これは、言語運用における読解力、聴解力、会話力、文章力が有機的に結びついているものであることを証明すると同時に、作文授業の教育目標を示しているものでもあると理解される。つまり、作文教育の目的は、使用目的が明確で、意味的にも構造的にもまとまりのある文章を書くことを通じて、理論的に理解した言語知識を生きた言語環境や言語文脈におかれての正しい言語運用能力に変えて、日常生活や仕事における文章活動に役立てようということである。効果的な作文授業は、まさに作文練習を通じて言語運用能力と文章形式習得の高レベルの統一を図らなければならない。

外国語で文章を書くにあたり、二つの能力を備える必要があるとされている。一つは、外国語を使って自分の言いたいことを正しく表現できる言語表現能力であり、もう一つは、必要に応じて各種の文章形式を使いこなし、正しく文章を作り出す文章構築能力である。外国語で文章を書く目的は、ある目的を達成するためにある。そして、意を正しく伝え、目的が達成できる文章がかかるのが前提である。それは言うまでもなく、言語運用能力と文章構築能力が結びついた形で実現されることであろう。その意味で、日本語の作文授業は、言語表現力の向上と文章形式の習得の両方に力を入れてやらなければならない。そして、文章を書くという練習を通じて、記憶し蓄積しておいた分散的な言語知識を、自由に自分の考えを表し、言いたいことを正しく相手に伝えられるような統一した言語表現能力に変えていくと同時に、日常生活や仕事によく使われる特定の文章の書き方も心得て、目的に応じた各種の文章が書けるように務めるべきである。

上記の理念に基づき、本教科書においては、言語運用能力と文章形式習得を統一させるべく、初級と中級の各課に言語表現整理と作文実践という二つのセクションが設けられている。言語表現整理の部分では、大学の日本語教育ガイドラインに定められている基礎段階の語学勉強内容を機能別に分けて整理し、そして、段落（意味の一まとまりをなす文章単位）構成を中心に、言葉用法の模倣や段落の再構築などの練習を通じて、表現力の向上を図ることにしている。作文実践の部分では、実用性を中心に、日常生活によく使われる私的用のものから社会生活や仕事によく使われる交際用・事務用のような公的用のものまで、典型的なものを分類基準にして各種の文章が設定され、整理復習した表現との結びつきを考慮に入れながら作文実践を行うようにしている。

文章を書くにあたり、文体の選択をしなければならない。中国の大学で行われる日本語教育

は、「です・ます体」から始まることが多く、「外」に向かったのコミュニケーション能力を育成するのが最初の目的であるのだから、正しい選択だと思う。作文授業のあり方を分析すると、一般的にまず、「特定の相手や組織」を対象とするメールや手紙、通知や案内などビジネス的な文章の練習があり、続いて「特定の相手がいる場合といない場合の両方がある」感想文や意見文、自己紹介やスピーチなど実用的な文章が設定され、最後に新聞記事や報告書、論文など「不特定の読者を対象とする」文章を習うことになっている。文体的に考えれば、言葉使いや文型使用などにおいては、日常会話に一番近い「書き言葉」文章→一般的な文章→学術的な文章という変化の推移が認められ、文末形態においては、「です・ます体」→「だ体」→「である体」という習得順序が認められるのである。したがって、本教科書の初級では、「外」との交流を目的とする正式の口語体文章（日常会話に一番近い「書き言葉」文章）の習得を主目的としながら、「特定の相手や組織を意識しない」「だ」体文章との関連性を考慮に入れて一緒に勉強することになっている。つまり、口語体文章の作成を中心に、表現としては、それにふさわしい言葉遣いや文型表現の選択を行い、文体形態としては、「です・ます」体を中心としながら「だ」体文章との関連性や移行を考慮するのである。中級では、学術的な文章によく用いられる「である」体をも入れて、「です・ます」体→「だ」体→「である」体への文体関連性や言葉遣い、表現や文型の選択を考慮しながら、練習を進めていくことにしている。

このように、好い文章を書くには、表現力と文章力の両方が必要で、作文授業は、その表現力の向上と文章力の育成を有機的に結びつけて行うべきであると考えている。このような教育目的を達成するために、本教科書は、次のように内容構成が組み立てられ、教授法と練習方法が考案されている。

本教科書は、中国教育部の普通高等育“第10回5ヵ年計画”の国家級企画教材である『日語写作教程』を改訂したもので、『日語初級写作教程』『日語中級写作教程』『日語初級写作教程論文編』という三冊からなっている。本教科書の内容構成と使われ方について簡単に説明する。

『日語初級写作教程』は本文部分と教学指導用部分との二冊からなっており、本文は導入部分6課と本文6課の12課から構成されており、教学用指導要書は各課に対する教育案内が書かれ、練習の参考答案がついている。さらに、初級には、第7課～第12課の総合練習と学生作文によく見られる間違いの分類と分析が行われている。練習をした後、参考答案と間違い分析を見て理解の確認をしてもらい、また、総合練習で初級の教育目標の実現を確実にしておこうと考えている。

本文導入部分では、文章を書くにあたり、基礎段階ですでに身に付けておいたと思われる作文に必要な言葉知識や書き言葉の特徴、日本語表現の特徴や注意すべきところなどを重点的に取り上げて紹介し、個別練習と総合練習を行う。本文では、各課にはさらに二つの部分が設けられてあり、1) 言語表現整理部分では、基礎段階で勉強した日本語表現を機能別に分類して整理し、それら作文との緊密度に応じて各課に振り分けて使用に必要な程度の使い分けを説明し、特に中国の日本語学習者が間違いを犯しやすい所や注意してほしい所などを重点的に取り上げて練習を行う；2) 初級の作文実践部分では、各課に伝言、メール、手紙、通知、使用説明書という日常生活や仕事によく使われる文章タイプの一つを取り上げて、その役割や形式、構成などを勉強し、文章目的や条件などを明確にした上で、実践をする。

先に外国語で文章を書くに当たり、外国語を自由にかつ正しく運用するという言語力と、必要に応じて目的が達成できるような文章を組み立てるといった構築力が必要だと述べた。言語力の育

成は各種の練習を積み重ねた結果になるもので、段階を踏んだ効果的な練習が不可欠になる。そして、文章構築力は結局のところ、目的を達成するために言語をいかに効果的に運用するかということになると思う。したがって、練習はまず、言葉表現の練習を行い、それから文章実践という形で言葉表現と文章構築を結びつけることにしている。言葉表現の練習部分では、段落構成を中心にして、文から文章へと段階的に練習を積み重ねていく方法を取る。それは、意味的にも構造的にも一まとまりをなす段落こそ、分散した言葉知識を有機的に統一させて、生きた表現力に変えていくことができ、最終的には各種の文章を書き上げる文章力に育て上げることができるからである。具体的には、文完成や段落模倣、文内容の自由組み換えや順序の並べ直し、表現の間違い訂正や母国語干渉の克服などの練習を通じて表現力を高めることにしている。文章実践の部分では、実用に役立つ文章作成能力を身に付けさせることを目的とし、表現力と文章力を結び付けさせた作文実践を行うことにしている。

『日語中級写作教程』では、第1課は日本語文章の文体特徴——「です・ます体」→「だ体」→「である体」の関連性と使い分け——を説明練習するものであるが、本文は8課から構成されており、各課の構成は基本的に初級の本文と同じである。つまり、基礎段階で学んだ日本語表現を整理し練習させると同時に、意見文、感想文、説明文、注意書き、宣伝広告文、比較文、挨拶文、小論文などの文章タイプと結び付けて作文実践をし、語学力と文章力の向上に努めるようにしている。そして、最後の『日語写作教程 論文編』では、初級と中級で受けた作文の基礎訓練を踏まえた上で、レポートや卒業論文の作成を内容とし、資料集めから引用の仕方や論文の構成などを勉強させる予定である。

文章力は、「言語運用力・知識力」のほかに「思考力」を必要とする総合的な力である。現在、中日両国の交流は経済貿易をはじめ、社会生活や文化往来、教育や観光など多方面に渡っており、公的にも私的にも盛んに行われている。仕事や交流において日本語作文に対する実用的で技能的な要求がますます高まり、「言語力・知識力・思考力」を背景とした文章力が強く求められている。しかし、作文教育は、外国語教育の中で常に弱い課目であり、文章力の重要性が分かっているながら、明確な授業計画や効果的な教授法を持ち合わせていないのが現状であろう。これは、中国の学生にとって、日本語による文章力の育成は決して単なる文章形式の習得にとどまるものではなく、高レベルの言語運用能力と豊かな知識力及び論理的に言葉運用をする思考力、それらを統一した形で行う作文授業が要求されているからであろう。言い換えれば、必要に応じて異なる文章で使用する言葉や表現を選択し、文章形式と構造を選択使用できる文章構築力を育てると同時に、さらには言語力と知識力を独創的に駆使する高度の思考力が求められているのである。本教科書では、まず、言語表現能力の向上と文章形式の習得の統一に重点を置き、段落再構成を特徴とする運用練習を通じて学生の日本語力を高めると同時に、特定の文章作成という実践を通じて「語学力・知識力・思考力」を統一した総合的な文章力を身に付けさせ、よりよく日常生活や仕事の必要に答えられるように務めている。

文章力育成を、表現の習得や文章構成の勉強だけにとどめることなく、内容的には「思考力の訓練」と結び付けてやることは、新しい視点から出来事や出来事間の関係に対する認識、さらには出来事と出来事をいかに関係付けるかという研究力と創造性を支えるものでもあると認識している。外国語による文章訓練を通じて、出来事や出来事の関係に対して、母国語と異なる捉えかたや表現の仕方、また関係付け方や認識の仕方を勉強すると同時に、すこしでも新しい視点や角

度からの把握の仕方や関係付け方を身につけて思考を豊かにすることができたら外国語勉強のもう一つの意義があると切に願っている。

本教科書の内容構成と練習方法は、長年日本語教育に従事してきた著者が経験と研究に基づき、中国の学生の欠点を補い、作文力の向上を図るために考案したものである。使用者は、大学で日本語の基礎段階の教育を終えた学部3年生、短期大学の卒業生、または4～5年の日本語学習経験者を対象とし、学習年限は、初級編・中級編・論文編はそれぞれ1学期で、合わせて1.5学年とする。そして、教科書は、初級編で使われている例文やモデル文章は、日常生活と仕事に近い文章と限定されているため、会話的な文章が多く使われているが、中級編では、文章に相応しい言葉遣いや表現を多く取り入れて、読物としての文章や小論文をモデル文章にしている、というふうに文章に表れる言語表現の移行を図りながら授業を進められるように作られている。本教科書の勉強を通じて、学生が日常生活と仕事に必要なすべての文章が正しく書けるようにするのが目的である。

本教科書の編集方針及び構成と各課の内容の振り分け、さらに練習方法の確定は、于日平が担当している。初級編では、于日平は第1、2、3、4、5、6、7、8課を書き、黄文明は第9、11、12課を書き、何蔚紅は第10課を書いた。中級編では、于日平は第1、3、6、8、9課を書き、応傑は第4、7課を書き、戴秋娟は第5課を書き、譚崢は第2課を書いた。最後に、于日平は2冊の原稿内容の調整・統一・修正を行い、総合練習を加え高木立子先生に各課に対するコメントや全教科書に対するチェックをしていただいた。上海外国語大学の譚晶華先生に本教科書を閲読していただき、貴重なご意見をいただいた。

編集責任者 于日平  
2012.10.20

# 目 录

## 第 1 课

- 汉字和符号的使用以及一般写作规范 ----- 1  
漢字と符号および原稿用紙の使い方について

## 第 2 课

- 如何书写简洁明了的文章 ----- 17  
簡潔で分かりやすい文章について

## 第 3 课

- 自动表达形式和他动表达形式 ----- 29  
自他動詞と自他動詞表現について

## 第 4 课

- 动词的时·体态形式 ----- 43  
動詞のテンス・アスペクト形について

## 第 5 课

- 主题的“は”和主格的“が” ----- 53  
主題の「は」と主格の「が」について

## 第 6 课

- 格助词的特殊用法和指示代词 ----- 69  
格助詞の特殊な使い方と指示代名詞について



<b>综合分析</b> .....	80
<b>第7课</b>	
<b>纪事·报道文的写作</b> .....	93
記事・報道文の書き方	
<b>第8课</b>	
<b>转达和留言的写作方法</b> .....	103
伝言・留守メモの書き方	
<b>第9课</b>	
<b>电子邮件、传真的写作方法</b> .....	113
メール・ファックスの書き方	
<b>第10课</b>	
<b>通知的写作方法</b> .....	127
通知・案内の書き方	
<b>第11课</b>	
<b>信件的写作方法</b> .....	139
手紙の書き方	
<b>第12课</b>	
<b>设施·产品使用说明书的写作方法</b> .....	155
施設・商品の使用説明書の書き方	
<b>综合练习</b> .....	171

# 第 1 课

## 汉字和符号的使用以及一般写作规范

### 漢字と符号および原稿用紙の使い方について

日语文章的表记体系是汉字·假名混合体，文字形式有汉字、平假名、片假名、罗马字四种。日语文章中的常用符号有特殊之处，与中、英文的有所不同。

本课中，我们将学习以下内容：

- 1) 日语文章的表记体系和汉字的使用特点；**
- 2) 如何正确使用符号；**
- 3) 使用稿纸进行写作时的规范。**

同时，对话文章、剧本、小说中的对话部分等，是把口语体文字化了的文章，其文字表达形式和符号使用与文章体有所不同。我们在阅读文章时，需要注意“文字化了的口语表达方式”和“接近口语表达方式的文章语言”的区别。第1课中将会在必要的部分指出两者的差异。

# 1 日语文章中的文字表記状况

日语文章の表記体系主要是汉字、假名混合体。一般来说，在单词构成中，汉字表示实际意义的部分，假名表示词义之外的语法功能部分。

① 大学を卒業する時、好きな仕事につき、大学で学んだことを生かして一生懸命がんばろうと、胸を膨らませていた。しかし私は、自分の夢を実現することができなかった。卒業するのが20年遅かったら……とふっと思うときがある。

但是，现在的日语文章中，外来语的使用比例不断增加，再加上也有直接用罗马字书写的方式，使日语文章呈现出一种多种文字混合使用的状况。从单词使用的文体效果来说，汉字词比较生硬，和语词比较柔和，平假名词比较幼稚，片假名外来语词有新鲜感。所以，不同类型或者不同对象的文章，使用的单词和单词的组合形式有所不同。

下面是三段日常生活中常见的现代日语文章，②是生活常识性文章，③是议论文，④是商品广告文。先对比一下各自文章中的单词种类使用状况，然后把④和②③进行对比，分析一下两类文章中的单词使用特点。

## ② 家庭

和室がないマンションが増える中、フローリングの床に座ったり、布団を敷いて寝たりする生活を続ける人も少なくありません。長い豊暮らしだった日本人は、そのほうがリラックスするようです。床中心の暮らしをバックアップする生活用品も注目されています。

③ 情報化の進みは急速に日本社会の隅々まで浸透している。携帯電話、ファックス、パソコン通信が個人のレベルで行われている。書物や雑誌の出版は、読書離れとは言いながら盛んで、漫画、文庫本とともにハウツウ物の売れ行きが活発である。料理、金融、衛生、家庭など種々の分野に渡って、「こんなとき、どうするか」を教える企画は、テレビ、雑誌、サービス、パンフレット、インターネットなど様々なメディアを通して行われている。これらの情報を入手して利用するのは、いかにも情報化時代の生き方らしく聞こえがいい。

## ④ 500mm望遠レンズがなんとここまでコンパクトに

大望遠のレンズで考えられない、全長8.8cmの手のひらサイズが大好評！名門ケンコーが開発した、コンパクトな500mm望遠ミラーレンズです。一般的な大望遠レンズは、とにかく重量がかさみ、ベテランやプロでないと使いこなせない機材でしたが、このレンズならどなたでも簡単・手軽！見た目にはスマートで、カバンやレンズケース内でも場所を取りません。さらに高解像度ミラーレンズですから、1.72mの至近距離撮影にも対応。別売の2倍コンバーターで、1000mm望遠も実現します。フィルム式の一眼レフカメラはもちろん、話題のデジタル一眼レフカメラにも最適です。

上述三段文章，不仅反映了日语文章中的词汇来自于多种渠道，其单词的组合形式丰富多彩，同时也告诉我们，不同用途、针对不同对象的文章，其使用的单词种类以及比例有一定的差别。请分析上述三篇文章的不同单词种类比例，以及单词组合形式的特点。

1) 使用单词种类的比例：和语词·汉字词·外来语词·混合语词

## 2) 使用的单词组合形式特点:

- A) 汉字+平假名=
- B) 汉字+片假名=
- B) 片假名+汉字=
- D) 片假名+汉字+片假名=

## コラム 1

## 漢字・かな混じり文

日本語文の表記特徴は、基本的に漢字・かな混じり文となっている。表意と表音とが入り混じって構成される日本語文は、欧米の言語のように語と語を区別する空白 (space) を置く「分かち書き」をしなくて済む。また、漢字が実質的な意味を担い、かなが文法的な意味を示すという日本語文では、イメージ重視の漢字がスペルを短縮させたり様々な意味表出に対応できたりするという利点が生かされているので、読むスピードが速くなるだけでなく、記憶すべき単語の量も少なくなっている。国民識字率に関する調査によると、The Timesを読みこなすには、20,000前後の語彙力が必要であるのに対して、日本の全国紙を読むのには、2,000弱の常用漢字を知っていれば十分であるという。

次の英文と日本語文を比較しながら、漢字・かな混じり文の特徴を考えてみよう。

Information technology systems usually fall short of their potential and the fault invariably lies in the failure to understand and manage the mutual influences of technology and organization throughout the extended implementation process.

(R.E.Walton, UP AND RUNNING, Harvard Business School.1989.p.1)

情報技術を用いたシステムがその潜在能力を発揮している例は少なくない。その原因は、広い意味での開発から活用に至る過程において、技術と組織の相互作用についての理解不足や運営上の失敗にある場合がほとんどである。(『小論文の設計』p.165海老澤栄一著 同友館1996)

## 2 日语文章中假名和汉字的使用状况

1981年10月、日本颁布了国语审议会的提案，规定社会生活中使用的汉字数为1945个，同时规范了字形、笔画、送假名的书写方式，以及可替换汉字的种类和汉字音读、训读的方式。我们在日语写作中，要注意以下几点：1)文章中一般用假名书写的单词；2)书写正确的日语汉字词；3)避免受中文汉字词的影响，正确使用日语的汉字词；4)送假名的正确写法。

### 2.1 文章中一般用假名书写的单词

在日语写作时，我们需要尽可能地使用规定的常用汉字，还需要了解文章中一般用假名书写的单词。一般用假名书写的词有以下几种。

- 1) 助词=は、から、まで、ばかり、だけに、など。
- 2) 形式名词和句型=ことだ、わけだ、ところだ、はずはない、わけにはいかない、いうまでもなく、にもかかわらず、答えざるをえなかった、~はもちろん、など。
- 3) 句子中起语法作用的功能词(A)=作文授業について、日本においては、学生にとって、など。
- 4) 句子中起语法作用的功能动词(B)=読んでしまう、言っておく、明らかになってくる、申しかねない、来ていただく、読んであげる、など。
- 5) 接续词和副词=しかし、ところが、かつ、したがって、まもなく、ただし、まったく、たとえば、など。

下面列出的一些语法功能词，在文章中虽然也可以使用汉字，但是一般使用假名书写。可以这样理解，语法化的程度越高，使用假名书写的可能性越大。

- 6) 句型式的语法功能词(A)=日本語作文をめぐって、経済の発展につれて、練習とともに、など。
- 7) 句型式的语法功能词(B)=川にそって、入学式にあたり、経済の発展にしたがって、など。

## 2.2 书写正确的日语汉字词

我们在写日语文章时，会产生一种错误想法，认为日语汉字词和中文的基本一样。结果，不仅使用很多中文汉字简化体，甚至还按照中文的表述习惯，自己造汉字词。

日语的汉字词书写法和中文的不一样，1)日语中有不少日制汉字(国字)；2)相近的汉字，在书写时笔画不同；3)繁体字较多；4)简体字的简化方式和中文不同。下面，举几个例子简单说明一下。

- 1) 日语中有不少日制汉字(国字)=峠、鱈、躰、栞、辻褃、大阪、咲く、など。
- 2) 相近的汉字，在书写时笔画不同=図書館、反对、元気、満足、繁荣、など。
- 3) 繁体字较多=難しい、華やか、日本製、勝負、行き過ぎ、導入、など。
- 4) 简体字的简化方式和中文不同=窓際族、広い、売る、応える、など。

## 2.3 根据意思选择正确的汉字

日语中同音异义词很多，表达不同的意思时，需要使用不同的汉字来加以区别。我们在写作时，要在常用汉字限制的范围内，根据表达的意思选择使用正确的汉字。比如，下面的例句，有4个汉字可供选择，第二个选择处使用“遭い”，才能准确地表达出句子的意思来。同时，我们可以通过掌握不同汉字的使用区别，加深对日语动词“あう”各种用法的理解，这对掌握该动词的概念很有帮助。

⑤ 友達に{会い/合い/遭い/逢う}に、新宿へ行ったが、途中で事故に{会い/合い/遭い/逢う}、三時間も足止めをくった。

动词“あう”的各种用法和汉字选择：

- 1) 合う = {視線・二つの川・日程・話・息・ヒント・答え・性格・意見・口に・洋服が体に・靴が足に・背広に合ったネクタイ・採算が}
- 2) 会う = {人・友達・客・街角でばったりと友人と・外国のお客さん}
- 3) 遭う = {交通事故・災難・夕立・村八分・巻き返し・猛反対・ひどい目}
- 4) 逢う = {恋人・親の死に目に・好機}

## 蜂の巣と一緒に写真をとる？

我が家の玄関の飾り窓にハチが上手に巣を作った。大騒ぎする私。「ハチの巣とって、とって」と言ったら、主人がカメラを持ってきた。

(『朝日新聞・話題コラム』平成2年8月19日)

誤解は「とる」という同音異義語から生じたものである。「ハチの巣とって」と言った奥さんは、「取り払う」の意味で使っている。漢字で書くと、「取る」ということになる。しかし、夫は、妻が写真を「とって」ほしがっていると誤解したため、カメラを持ってきたのだ。「写真をとる」の「とる」は、漢字で「撮る」と書かなければならない。

## 2.4 日制汉字词和日中同形词的使用

我们用日语写作时，不仅要注意日语中的汉字写法和汉语不同，更要注意日语汉字词的使用状况和汉语中的完全不一样。首先，由于日语中的汉字词义使用大多是基于古文概念，以及之后独自的历史演变，导致不仅单个汉字用法不同，而且单个汉字组成的很多汉字词组更截然不同。比如，例⑥中的“私／違って／好き／行く”和现代汉语的汉字用法不同，“他人／大勢”是汉字词的日语用法，和汉语表达的意思完全不一样，“友達／同士”是日制汉字词，汉语中没有。

⑥ 私は他人と違って、一人でいろいろな所へ出かけることが好きだ。みんなはよく友達同士で出かけているようだが、私はあまり大勢の人と出かけたりするのは、好きではない。だから一人で行くことが多い。

在用日语写作时，需要特别注意两种单词的使用：1)日制汉字词；2)日中同形词。

1) 日制汉字词：日制汉字词是日本人按照日语的组词习惯创造的单词，由于不同语言的词组搭配习惯不一样，再加上日语组词时“音读词”和“训读词”可以自由搭配，使得日语汉字词与汉语词大不一样。我们在日语写作时，如果不进行切换，会造成误用，形成意思沟通上的障碍。

⑦ 帰省＝お盆の一週間前から帰省ラッシュが始まり、二日か前日にピークに達すると予測されている。

⑧ 注目＝漫画で語学を学ぼうという最近の語学学習の傾向に注目する必要がある。

⑨ 指摘＝チームワークは短期間で難問を解決するために有効な組織体制だと指摘されている。

2) 日中同形词：日中同形词虽然形式上完全一样，但是，两者在词组搭配和语气表达上有很大差别。如果不注意和汉语的区别，套用汉语表达方式，就会造成表达意思上的错误。

⑩ 40年来、国連は、曲折した道をたどってきた。厳重な（重大な）ミスも犯したが、総じていえば、人類の進歩に寄与することをたくさんした。

⑪ 遺伝工学は、70年代に始まったばかりの新しい学問分野である。それは工業、農業、医学、薬学の発展に深刻な（大きな）影響をおよぼすだろう。

⑫ 検討＝貴社の提案については、持ち帰ってよく検討（研究）したうえで、ご返事いたします。

⑬ 情報＝21世紀で最も成長する産業とえば、情報（信息）関連のものと言わ

れている。

另外，这种“望字生意”的想象，在需要使用动词·形容词和名词搭配组成词组来表达意思时，表现得更为突出。词组搭配在长期的语言活动中，会形成一种固定的搭配关系来表达某一个特定的意思，所以，日语和汉语的词组搭配关系或者特定意思的表达方式一定会有差异。下面，介绍几个学生作文中的例句。

⑭ もう少し聴解の練習に力を入れた方がいい。毎日少し時間をあけてヒヤリングの練習をすれば、日本語の勉強にきっと役に立つと思う。

→もう少し聴解の練習に力を入れた方がいい。毎日少し時間をさいてヒヤリングの練習をすれば、日本語の勉強にきっと役に立つと思う。

⑮ 小説が売れなかったら、収入が減り、生活が苦しくなる。そのため、作家たちは金儲けに目を向け、大衆の口に合う作品を書くようになった。

→小説が売れなかったら、収入が減り、生活が苦しくなる。そのため、作家たちは金儲けに目を向け、大衆に喜ばれる作品を書くようになった。

⑯ パスワードは、自分の財産や秘密を保つのに大変役立っている。

→パスワードは、自分の財産や秘密を守るのに大変役立っている。

## 2.5 正确书写日语汉字词的送假名

日语中的汉字词，如果是训读的或者是有词尾变化的，就有如何正确书写送假名的问题。一般说来，イ形容词（形容词）、ナ形容词（形容动词）、动词的送假名表示单词的语法变化部分，形式固定。

- 1) イ形容詞語幹+しい=嬉しい・悲しい・忙しい・慌しい
  - 2) イ形容詞語幹+い =高い・早い・怖い・白い
  - 3) ナ形容詞語幹+ =爽やか・賑やか・速やか・明らか・柔らか・静か
  - 4) 動詞語幹+活用語尾=走る・読む・聞く・起きる・教える・勉強する
- 有一些形容词，其送假名的写法比较特殊，需要作为特例记住。
- 5) 柔らかい・喜ばしい・羨ましい・恐ろしい・明るい

书写时需要特别注意的，是训读的汉字词。在文章写作时，一般的日常文章和公用文章以及学术专业文章，其送假名的书写方式有所不同。下面的例子中，前面的是日常文章中的书写法，后面的经常用于公用或者学术文章中。请注意，发音一样。

- 6) 受け持ち→受持ち 読み書き→読書き 売り場→売場 売り上げ→売上

## 3 文章中使用的各种符号及其功能

写文章时，要使用各种符号。在这里介绍一下日语文章中常用的符号及其功能，然后针对与汉语文章中的差别，提出几点注意。

### 3.1 关于逗号和句号

句子可以由几个意思完整的部分组合而成，逗号（、）用于表示停顿或者断开的意思，句号（。）用于表示句子的完了。正确使用逗号和句号，不仅能使句子简洁明了，使读者准确地理解作者想表达的意思，还能有效地防止句子中呼应关系或者修饰关系的不同造成的误解。近来，由于受英语的影响，横写的时候也有把逗号写成“，（コンマ）”，句号写成“。（ピリオド）”的情形。

在句子中逗号表达停顿或者断开，是表示其内容相对独立，以及具有相对完整的表述内容。下面，归纳文章中逗号的主要用法。

1) 用在接续词或者独立成分、独立短句的后面：

<そして、しかし、～が、～動詞連用中止形、……>

<おかあさん、きれいなこと、ねえ、お願い、……>

①7 句点については、一つの文の完結したところに打てばいいから、何も問題がないように見える。ところが、文が完結するとはどういうことか、そこを考えると、なかなか奥が深い。

2) 用在表达相对独立内容的原因、理由、时间、条件等从句的后面：

<～から、～ので、～ば、～なら、～とき、～場合、～たあと、～た結果、……>

①8 われわれは日常生活でも、もし、まったく周囲のできごとを知ることができなかつたら、どんなに不安なことであろう。だから、人間は自分の周囲に起こるできごとを知りたがるのである。

3) 有两个以上的谓语部分，主题或者主语越过第一个谓语部分，和后面的谓语部分呼应时：

①9 日本の経済は、非常なスピードで進歩した科学技術とともに発展した。

②0 新幹線は味気ない。あのピカピカした流線型が、乾いた未来生活風景を象徴するかのようだ。

4) 句子或者句子成分并列时：

②1 風土は、その国の地理、地質、気候など、様々な条件によって形成される。

②2 来週までに出さなければならないレポートもあるし、ゼミで発表するための準備もしなければならない。

5) 定语成分或者状语成分很长时：

②3 科学技術が非常に進歩し、外国との交流が活発になった現代社会では、この問題がより顕在化してきた。

②4 文章は、読む人が理解しやすいように、適切な語句や表現を使って簡潔に書くべきである。

6) 用在后面没接助词的思维内容句或者插入句的前面和后面：

②5 これからどうしたらいいか、私には分かりません。

②6 ヨーロッパの国々、例えばイギリスやフランス、ドイツなどでは、……。

7) 另外，认为打上逗点容易理解或者可以防止误解时：

②7 すももも、ももも、もものうち。

②8 一見してサラリーマンと分かる人たちが、席に着くが早い、電車の中では傍目構わず堂々とマンガを開くようになったのはいつのことからであろうか。



## 文の切りと続き

ここで、文を切る機能と文を続ける機能を考えよう。例①が示すように、一連の出来事を、作者は五つの文に切って書いた。文の切りと続きの角度から考えれば、次の①a①b①cのように捉えて表現するのも可能である。4者を比較しながら、ニュアンスの相違を考えよう。

①彼は女を揺さぶりました。呼びました。抱きました。徒労でした。彼はワッと泣き伏しました。

①a彼は女を揺さぶりました。そして、呼びました。それから、抱きました。しかし、徒労でした。それで、彼はワッと泣き伏しました。

①b彼は女を揺さぶって呼んだり抱いたりしましたが、徒労だったのでワッと泣き伏しました。

①c彼は彼女を揺さぶりました。そして、抱き上げる前に何度も呼びました。しかし、徒労でした。それで、ワッと泣き伏しました。

① 一連の動作を全体的に把握する平静さを失い、刻一刻の動きを追うだけの書き方である。接続詞も使わず、論理的に逆接や因果関係を示す余裕がなかった。

①a 接続詞を使って、動作の連続を示すだけでなく、動作間の時間や論理関係も作者の理解に基づいて明晰に表現している。

①b 一連の動作を一文にして表しているのが、全体を一まとまりとして捉えているという感じが強い。

①c 時間順を変えて一連の動作に重点をつけて表現している。時間順を変えられた内容は補足的に表現されていくという語感が生ずる。

## 3.2 关于其他的符号

文章中，除了逗号和句号之外，还有一些其他符号。下面介绍一些最常用的符号及其用法和功能。

1) ? = 疑問符、クエスチョンマーク

用于表示疑问或者对对方的提问。日语中因为有疑问助词“か”，所以不经常用。

2) ! = 感嘆符

用于表示情绪激昂，经常用在感动或者激动等时。论文中很少使用。

3) 「 」 = かぎかっこ

用于表示引用内容，或者作者想强调的内容时。

②9 「外国人にも選挙権を与えるべきだ」という発言があった。

③0 昨年の大学卒業生の16%は「無業者」となっているという。

4) 『 』 = 二重かぎかっこ

表示书名、报纸或者杂志名。另外，在引用内容中需要再引用时使用。

③1 この論文は『経済論集』の第29号に掲載されている。

③2 新聞に「大学卒業生の16%は『無業者』である」と書いてあった。

5) ( ) = かっこ

需要注释、说明等时使用。